

健康でいきいき安心して暮らせるまちづくり



酒々井町長
小坂 泰久

あけまして
おめでとーございます

町民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

早いもので町長に就任して4年目の新年を迎えました。これまで、民間の経営理念のもと組織を見直すなど、簡素で効率的な行政経営と町民満足度の向上に取り組んでまいりました。

また、職員の意識改革と行政改革を進め、着実な財政力の向上を図る中で、さらなる住民サービスの向上を図るため、節減した予算を活用し子育て支援や安全・安心のまちづくりなど、新たな施策に取り組んできました。

昨年をふりかえって

子育て支援では、大室台小学校につづき、酒々井小学校でも学童保育「酒々井小学校すすいっ子クラブ」を開設、また、乳幼児医療費助成は、町独自施策として、保護者の経済的負担の軽減を図るため、所得制限は導入せず、医療機関に支払う自己負担金も従来どおりの1回200円として、子育て支援体制の拡充を図りました。

安全・安心の推進では、総務課に「危機管理室」を設置、災害に備える体制づくりを行いました。また、「JR酒々井駅東口に「駅前交流センター」を設置いたしました。この施

設は住民の自主的な防犯活動や人々の交流を通じ情報交換等の拠点としての活用など中心市街地の活性化に寄与するものです。

健康施策の推進では、生活習慣病予防や食育推進を図るため、身近な食材を用いた料理講習会、食育絵本の作成、メタボリック予防教室、健康と栄養の教室等の開催、ちびっこ天国指定管理者による「健康ひろば」の開設など健康づくり事業の推進に努めました。

住民協働の推進では、住民協働課を設置、役場西庁舎に情報交換の場や交流の場として住民交流サロン「井戸端」の設置や公民館にミーティングルームの設置、さらに住民公益活動補助金制度を創設し、住民活動を支援いたしました。

教育面では、小中学校の児童生徒への教育効果を期待して、教職員提案による特色ある教育活動を支援する補助金制度を創設しました。

その他、ハーブガーデンに喫茶コーナーを開設、本佐倉

城跡国史跡指定10周年記念講演会や史跡ウォーキング、特に史跡ウォーキングは、朝市まつりとの同時開催や地元の皆様による「おもてなし」により、町内外から総勢555人の参加があり盛況に実施できました。関係者皆様方のご協力に対し改めて感謝申し上げます。次第であります。

さらに、10月末には首都圏最大級の「しすいの森パークゴルフ場」が墨地区に開設され、地元農家による産直販売が行われるなど、町外からの集客により地域活性化につながっています。

本年に向けて

酒々井小学校の創立100周年を記念し屋内運動場の建設工事に着手します。また、今後3年間で小中学校の耐震化工事を完了させます。

さらに、中央・岩橋両保育園での一時保育を開始します。健康づくりでは、「心と身体の健康づくり」に取り組んでまいります。

心の健康づくりは、介護者

の精神的、身体的ケアを目指し、保健センターのバリアフリー化（エレベーターを設置）を図るなど、介護者を支援する「交流の場」を保健センターに設けていきます。

また、県が進める「地域福祉フォーラム」を参考に、社会福祉協議会、NPOをはじめとして地域づくりの主体となる様々な団体、個人が集う（仮）「酒々井町地域福祉フォーラム」づくりを支援します。

これら各種施策の推進により、地域に住む一人ひとりが地域住民としてのつながりを持ち、支え合い・助け合う地域社会を再構築し、「高齢化社会を迎えても持続可能な地域づくり・町づくり」を進めていきます。

さらに、本年は町制施行120周年を迎えますので、簡素ながらも記念事業を実施してまいります。

今後とも町政に対しまして皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様方にとりましてすばらしい一年でありますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

取り組みについて

※毎年、最重点目標施策を掲げ取り組んでいます

H18年度 行財政改革

- ・3か年における（H17,18,19）財政効果
歳入増加額：22,024千円
歳出削減額：276,930千円 計 298,954千円
・行政運営から行政経営 ・各部門を統括する参事制の導入

H19年度 子育て支援

- ・こども課の設置（H19.4）
・「しすい あいあいルーム」の設置
・放課後子ども教室の開設
・児童クラブの開設（大室台小、酒々井小）
・岩橋保育園に「乳児室」の設置

H20年度 住民協働の推進

- ・住民協働課の設置（H20.4）
・交流サロン「井戸端」の設置（役場西庁舎1階）
・ミーティングルームの設置（中央公民館）
・住民公益活動補助金制度の創設
・駅前交流センターの設置

H21年度以降 健康づくり

- ・メタボ予防教室、食育推進

・支え合い・助け合うまちづくり

あいあいルームの様子



児童クラブの様子



放課後子ども教室の様子



駅前交流センター開所式

平成21年度は、平成18年度から取り組んできた「行財政改革」「子育て支援」さらに「住民協働」を丹念に取り組んでいく（フォローアップ）とともに、「高齢化社会を迎えても持続可能な地域・町づくり」を進めていくため、保健・福祉分野等、心と身体の健康づくりを中心として、地域が支える「支え合い・助け合うまちづくり」に取り組んでまいります。

酒々井小学校屋内運動場の建設工事に着手

今後3年間で小中学校の耐震化工事完了

中央・岩橋両保育園での一時保育開始

- ・保健センターにエレベーターを設置（施設活用の拡大）
- ・心の健康づくり事業
保健センターに「交流の場」を設け介護者を支援します

NPOをはじめとした地域づくりの様々な団体、個人が集う（仮）「地域福祉フォーラム」づくりを支援します